各社の新技術・新工法

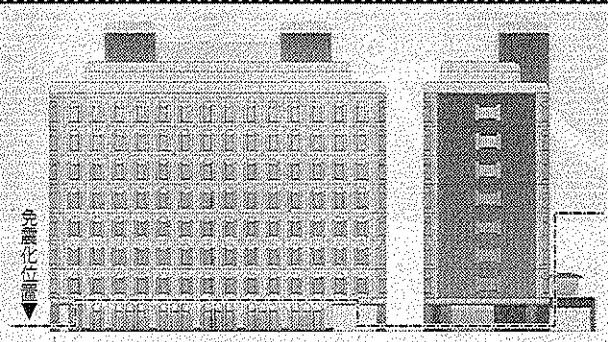
業務を継続しながら既存建物を免震化

免震レトロフィット工事

奥村組

㈱奥村組（奥村太加典社長）では、同社の東京本社及び東京支社が入る自社ビル（東京都港区）の一階柱部に免震装置を組み込み、その事業活動を継続しながら既存建物を免震化する「免震レトロフィット」工事を行う。この免震化工事に際し、構造性能評価を今年七月十八日付で取得し、同七月二十四日から本格着工している。工期は十九年五月の予定。

同社は、得意技術である「免震技術」によって自社ビルを免震レトロフィットし、地震時の安全性の大幅な向上を図る。企業として、事業継続を重視したリスク管理体制を整えるとともに、今回を含む豊富な免震実績で培ったノウハウを活かし、顧客の災害対策ニーズに対応していく。

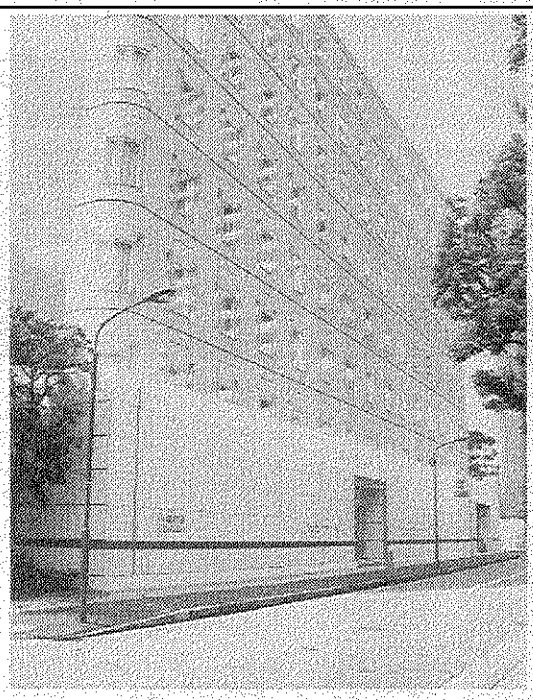


奥村組東京本社ビル立面図と免震化位置

今回免震化する建物は「村野、森建築事務所」（現MURANOdesign）の設計であり、そのデザインを最大限活かせるよう意図している。また、建設地で予想される長周期地震動に対しては、安全性を確保するとともに、地震観測による免震効果の実証と設計・施工技術へのフィードバックを行う。

具体的に、地下三階地上九階建て延べ床面積約一万平方㍍の建物の「免震レトロフィット」の工程に合わせ、柔軟に対応できる設計と施工ノウハウの蓄積を図っている。

同社は、自社の東京本社及び東京支社ビルを免震化することで、もし、関東圏大地震が発生した場合でも、建物はもちろん建物内の被害も抑える免震の特徴を活かし、同建物を復旧活動拠点として確保し、建設会社としての社会的役割を果たせる体制でいることを重視している。なお、今年秋頃には既存建物を免震化する同工事の見学会を開催する予定。


仮囲い状況（2006.8.17撮影）

入札結果

近畿整備局

第二京阪倉治中地区ＰＣ上部工

31億円で大成建設に

工事場所＝高槻市前島四～井尻二。
工期＝二十一年十二月十五日。

西日本高速関西

二十一日低入札保資分。
工事場所＝甲賀市甲賀町岩室～信楽町黄瀬。

京都市調度課

水害土地区整備事業

設工業に決定した。
工事場所＝兵庫県香美町香住区浦上の同局作業ヤード。

大津市

新草津川左岸四―一号雨水幹線築造工事は、二億六千四百三十九万円でフジタに決定した。予定価格三億四千二百二十一万円。

工事場所＝高槻市前島二十一日低入札保資分。
工事場所＝甲賀市甲賀町岩室～信楽町黄瀬。

京都市調度課

水害土地区整備事業

設工業に決定した。
工事場所＝兵庫県香美町香住区浦上の同局作業ヤード。

大津市

新草津川左岸四―一号雨水幹線築造工事は、二億六千四百三十九万円でフジタに決定した。予定価格三億四千二百二十一万

神戸市

水笠通公園整備①②など

9月6日まで参加申請受付

公募型指名競争

神戸市は「①水笠通公園整備工事（その一）②前同（その二）③同耐震性防火水槽設置工事」に公募型指名競争入札（電子）を適用する。参加申請の受付けは九月六日まで。九月二十五日～二十六日に入札書を受け付け、二十七日に開札する。

参加資格は造園業A等級の市内本店または経常JV―など。

概要は①植栽・園路広場施設及び遊技施設整備・建築施設組立設置一式。工期＝十九年二月十日。②雨水排水設備及び園路広場・修景施設・管理施設整備一式。工期＝十九年三月十五日。③耐震性防火水槽一〇〇㌧級一式。予定価格一億二千八十一万円、低入札調査基準価格八千四百五十六万円。

条件付一般競争

西日本高速道路㈱中国

大山ＰＡ下水道接続

参加申請書提出9月4日まで

支社は「米子自動車道大山PA下水道接続工事」について条件付一般競争入札を実施する。参加申請書等の提出は九月四日まで米子管理事務所に持参。郵送または電送は受け付けない。入札は九月二十一日。

同工事は契約制限価格の事前公表及び入札参加者の競争参加資格を入札後に審査する事後審査方式の試行対象工事。

主な参加資格は①参加資格のうち「管工事」の資格を有する者②過去三年間の当該工種の工事成績の平均点が二年連続で六五点未満でないこと③鳥取県に本店、支店または営業所を有すること④平成八年度以降に元請として下水道接続工事を含む管工事。

概要は下水道接続用放流管敷設一式、浄化槽関連設備一式撤去。工事場所＝鳥取県西伯郡伯耆町（大山PA）。工期＝一二〇日間。

阪神高速

植樹帯二工事一括

技術資料受付9月4日まで

工事（一括）希望型

阪神高速道路㈱は「植樹帯工事（H一八年度）①植樹帯工事（H一八―北津守地区）②植樹帯工事（H一八―津守地区）以上二工事（一括）」を工事一括希望型指名競争入札で実施する。技術資料等作成要領の交付は㈶阪神高速道路管理技術センター総務部で、技術資料の提出は同社大阪管理部経理グループでいずれも九月四日まで受け付ける。入札は十月上旬予定。

主な参加資格は同社平成十七・十八年度指名競争参加資格で「造園」の認定を受けた単体で、近畿二府四県に本店か支店、営業所を有し、平成八年度以降に元請（JVは出資比率二〇％以上）として、同種工事（外構工事を含む造園工事）または類似工事（造園工事か外構工事のいずれかの施工実績を有することなど。なお、外構工事とは用地等の境界に擁壁かフェンス、排水溝・境界石等を設ける工事を、造園工事とは庭園・公園・植樹帯・遊園地等で造成を含む植栽工事を指す。

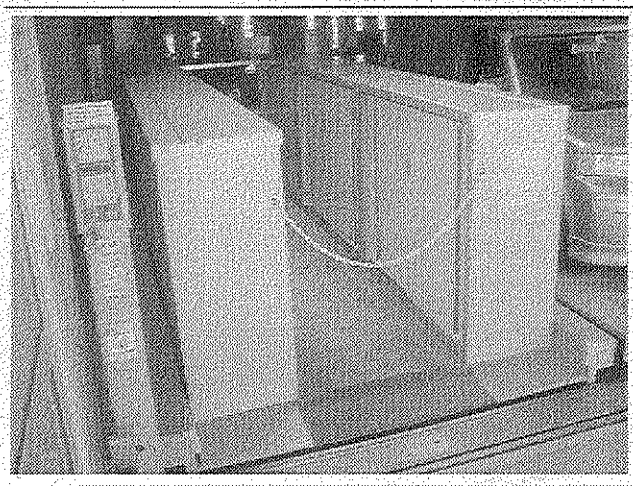
概要は①―施設撤去・敷地造成・擁壁・雨水排水設備・植栽・給水設備・電気設備・園路広場整備・共通仮設費各一式。工事場所＝大阪市西成区北津守一付近。工期＝七カ月。②―前同概要に街路整備一式を追加。工事場所＝大阪市西成区北津守二～津守一付近。工期＝前同。

話題

空き駐車場を有効利用

レンタルボックス「Ｐ―ＣＵＢＥ」

アークスペース



空き駐車場を利用⑥して駐車スペースに設置⑤

㈱アークスペース（大―一三、中井哲矢社長）は、阪市淀川区西中島七―一―はこのほど、マンションの空き駐車場をレンタルボックスとして有効利用する新プラン「P―CUBE（ピー・キューブ）」の販売を近畿二府四県対象に開始した。

高さ一五五㌢以下のマンションの月極機械式駐車場の空きが増加し、オーナーや管理組合は収益減に直面している一方で、マンションなど集合住宅の住戸内収納スペースが不足し、居住者は不満を抱いている。同社では、この二点を解決するため同システムの販売を開始したもの。

機械式駐車場の車停車用床板（パレット）部に収納ボックスを独自の方法で設置する。車一台分のスペースに通常六個が設置可能。オーナーや管理組合は、それぞれをマンション居住者や、近隣住民に有料で貸し出すシステムで、収益がない空き駐車場を有効に活用できる。金額は、車一台スペースあたり税込み月額一万九百三十二円～二万五千円。長期使用向けのリースと割賦（分割）、短期使用向けのレンタルの三種類。

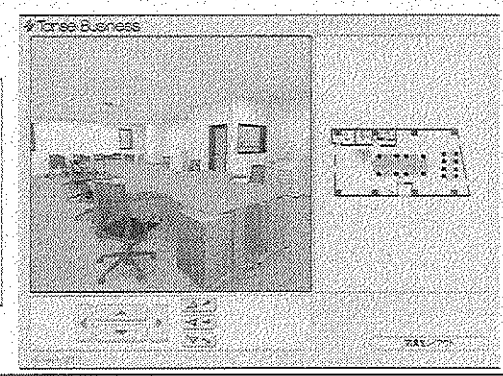
同社では、十一月をめどにマンション、ビル管理会社を対象に販売代理店契約を締結し、対応範囲を全国に拡大する方針。詳しくは同社（TEL〇六―六八八六―八四四四）まで。

オフィスレイアウトのプランニングサイト

「ｅ―オフィスプランナー」発表

丹青ビジネス

㈱丹青ビジネス（本社＝東京都台東区、田中和二社長）では、オフィスレイアウトのプランニングサイト「e―オフィスプランナー」を発表した。同社のサイト（http://www.tansei.biz）で3Dを使用し、室内の画像にデスクなどのオフィス家具が自由に配置できるレイアウトシミュレーションが行えるもので、ユーザーがサイト上で検討したレイアウトプランニングを活用したオフィス開設・移転のための実務もサポートする。



サービスの利用法は①利用者が希望物件（間取り）をリクエスト②同社が物件調査後、希望に近い物件情報とCG画像をサイト上にアップ③サイト上で利用者がアウトを検討し連絡④同社が調整し、プランフィードバック整・各種工事・後に利用者が入同サービスにしくは同社（TEL八三六―七四五

香芝ショールリニューアル

タカラスタン

タカラスタンダード（渡辺岳夫社長）は、香芝ショールームをほど、香芝市下―五一二）を全先ごろリニューアルオープンした。

同ショールームは名阪自動車道の香ターから車で約場所に位置。以展示商品の充実見て・触れても社の特徴である「フリーサ―」「フリー能」をわかりやできるように様をしている。

展示商品は、の「高品位ホ使用した水回り、各商品の良て実感できる体ナーを設置。ショールームでりの増改築相談ユーター自動作ップシステム図面レイアウト図面りをその場で提ービスを随時無ている。

同社では、今りに役立つ情報地として地域に親しみやすいシムを心がけ、ユの二層のサービをめざす考え。

工業、東亜建設、大阪交通工業、日動、大山組、設、三同建設、友田組、富国建設、安本建設、吉